

オルガンの散歩 その18 2008年 8月28日 (木)

【フランス語のアクセント等が表示されていません。 ご了承下さい。】

Antonio de Cabezon (ca.1510~1566) アントニオ デ カベソン

Pavana con su glosa Libro de cifra nueva 1557 パヴァーナとそのグローサ 新しいタ
ブラチュアによる曲集より

Francisco Guerau (17世紀) Poema Harmonico 1694 Madrid ゲラウ Marionas マリ
オナス

Ludovico Roncalli (1654 ~1713) Capricci Armonici 1692 Bergamo ロンカッリ Pas-
sacagly パッサカーリ

Antonio Vivaldi (1678~1741)

Op. 10 Concerti a flauto traverso n2 "La Notte" RV439 作品10フルート協奏曲第2
番 夜

Johann Sebastian Bach (1685~1750) J.S. バッハ

Ouverture Nr.3 BWV1068 Air 管弦楽曲第3番よりエア

flute traversiere 吉田慶子 violons 大久保幸子、山野辺暁彦 viola 達見律子 vio-
loncelle 前田力

guitar baroque 小川伊作 clavecin italien 松本陽 orgue 大政葉月、加藤麻衣子

Jean-Marie [l'Aine] Leclair (1697~1764) ルクレール

Ouverture, Chaconne

Deuxieme Recreation de Musique d'une execution facile

Composee pour deux Flutes ou pour deux Violons et la basse Continue Op.8 ca.1737
スピカ

violons 山口真理子、及川溪 flute traversieres 長谷川仁士、井上綾華

basse de viole 丸目奈都子 violoncelle 前田力 clavecin italien 山田創

(6時30分ごろ)

program

第1部

Girolamo Frescobaldi (1583~1643) フレスコバルディ

Toccata Prima Libro II トッカータ第1番

Domenico Scarlatti (1685~1757) ドメニコ・スカルラッティ

Sonata K.56 Sonata K.20

Georg Bohm (1661～1733) ゲオルク・ベーム
Praeludium g-moll プレリューディウム ト短調
clavecin italien 加藤由梨

Johann Jacob Froberger (1616～1667) フローベルガー
Toccatà I FbWV 101 トッカータ第1番
clavecin italien 金子直樹

Jean-Henri d'Anglebert (1628～1691)
Gavotte "Ou etes vous alle?" , Air anccien ガボット「あなたはどこに?」、古風なエ
ア
Passacaille d'Armido アルミードのPASSACARIA
Chaconne de Galatee ガラテのシャコンヌ
clavecin italien 渡辺敏晴

Antonio Soler (1729～1783) ソレール
Siete conciertos de dos organos obligados 2つのオブリガートオルガンのためのコ
ンチェルト集より
n3 andantino, minue 第3番 (アンダンティーノ、ミヌエ)
n4 afectuoso, minue 第4番 (アフエクトオーソ、ミヌエ)
Georg Philipp Telemann (1681～1767) テレマン

Dodeci trii a diversi strumenti Trio n16 リコーダー、チェンバロと通奏低音のため
のトリオソナタ変口長調

Dodeci trii a diversi strumenti Trio n8 トラヴェルソー、チェンバロと通奏低音のため
のトリオソナタイ長調

clavecin italien 岡田龍之介 平野麗子 酒井絵美子 flute a bec /flute traversiere 国枝俊太
郎

~~~~ 休憩 ~~~~

天使の時間

(8時ごろ)

第2部

Johann Sebastian Bach (1685~1750) J.S. バッハ

Die Kunst der Fuge BWV1080 フーガの技法より (即興付き)

"Quartet!"

saxophone soprano 内田輝、saxophone alto 曾宮麻矢、saxophone tenor 阿部寿代、tuba 白石琢也

Heinrich Ignaz Franz von Biber (1644~1704) ビーバー

15 Rosenkranz-Sonaten zur Verherrlichung von 15 Mysterien aus dem Leben Mariae und Passacaglia c.1676

Passacaglia ca.1667 パッサカリア

violon 小田切弘美

Louis Couperin (c.1626~1661) ルイ・クーブラン

Pavane en fa diese mineur パヴァーヌ嬰へ短調

Andre Campra (1660~1744) カンプラ

O Sacrum convivium (motet) モテット「おお、聖なる宴」

soprano 北村文美 clavecin italien 大村千秋

Guillaume Nivers (c.1632~1714) ニヴェール

Messe I Kyrie, fugue, duo, plein-jeu ミサ曲より キリエ フーガ デュオ プラン・ジュ

orgue 渡邊温子

Hugo Distler (1908~1942) フーゴー・ディストラー

Morike-Chorliederbuch op.19 メーリケ合唱歌曲集

Wanderlied ★さすらいの歌

Um Mitternacht ★真夜中に

Ein Stundlein wohl vor Tag ★夜明け前のひととき

Die traurige Kronung ★悲しみの戴冠

ムシカ・ポエティカ声楽アンサンブル

メンデルスゾーン・コア

指揮 淡野弓子

Felix Mendelssohn Bartholdi (1809 ~1847) フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディ

Hymne: Hor', mein Bitten, Herr 〈讃歌〉：主よ、わが祈り、聞き給え

ソプラノ・ソロ 柴田圭子

合唱 メンデルスゾーン・コーア オルガン 淡野弓子

ムシカ・ポエティカ声楽アンサンブル

今村ゆかり／柴田圭子／影山照子／淡野太郎／石塚正

メンデルスゾーン・コーア

今村ゆかり／梶山いづみ／栗川三千子／櫻井尚子／島崎伸子／巽瑞子／玉井千恵／中野利子／大和美信／影山照子／柴田圭子／戸井恵子／淡野太郎／石塚正／五月女温／村瀬欽也

i strumenti a tastiere

Glavicembalo italiano 1986年横田誠三作 イタリア トラスンティーノのチェンバロをもとに音域を拡張。

Chest organ 2003 Selway Robson Cape, South Africa 足踏みによるフイゴ操作で風を送ります。

プロフィール

~~~~ 天使たち ~~~~

~~~~ i solisti ~~~~

北村文美 soprano

桐朋学園芸術短期大学卒業、同専攻科、同研究科修了。現在、東京藝術大学古楽科に在学中。好きな食べ物はチョコレート。バロックが大好きです。

大村千秋 clavecin italien

お茶の水女子大学、同大学院を経て、現在、東京藝術大学大学院古楽科に在籍。 ”オルガンの散歩”では様々な鍵盤楽器に触れる事ができ、毎回楽しみにしています。

小田切弘美 violon

会社に勤める傍ら、東京藝術大学別科古楽科でバロックバイオリンを勉強中です。

渡邊温子 orgue

国立音楽大学卒業。チェンバロを有田千代子氏に師事。ドイツ・ヴェルツブルク音楽大学に留学、G.ニコルソン氏に師事。ドイツ各地でリサイタルを行い、ヴェルツブ

ルク古楽祭に出演。 2002年7月より3年間、米国・ワシントンDCにて、ソリスト、通奏低音奏者として活躍。 2004年より、ワシントン古楽祭に招聘され、好評を博している。 演奏活動の他、市民講座講師（バロック音楽全般）なども担当、また、美術展での演奏、語りとのコラボレーションなど、他の芸術分野との交流も積極的に行っている。

加藤由梨 *clavecin italien*

高校在学中、チェンバロに出会い、その美しい音色に魅了され、古楽の世界へ引き込まれて行きました。 今年から大学でチェンバロを勉強しています。 特にイタリアの作品が好きです。 これから色々な作曲家の作品に挑戦して行きたいです。

金子直樹 *clavecin italien*

桐朋のピアノ科を2年前に卒業しました。 現在、ピアノはコンスタンティン・ガネフ、チェンバロは大塚直哉、両先生の下で勉強中です。 山野辺さんからお借りしている新型クラヴィコードも弾いています。 今回はチェンバロに挑戦です。

渡辺敏晴 *bass de viole*

波瀾の学生時代、社会人を経て、ノルウエーにチェンバロで留学。 現在、ソリスト活動の他、古楽器アンサンブル「コキリコ社」を主宰して、洋の東西を超えた音楽活動を試みている。 群馬県高崎市在住。

~~~~ アンサンブル〈ムシカ・ポエティカ〉 ~~~~

全員がハインリヒ・シュッツ合唱団・東京の歌手や指揮者として音楽活動を共にしている。 また、それぞれがソリスト、ソロアンサンブルの主要メンバーとして国内外で活動中。

~~~~ メンデルゾーン・コーア Mendelssohn-Chor ~~~~

2006年5月、メンデルスゾーンの知られざる合唱名作に光りを、との意図のもと、ムシカ・ポエティカの新しいオラトリオ合唱団として東京に発足。 2007年〈エリヤ〉を成功裏に修了。 本郷協会（東京・杉並）の夕べの音楽〈Soli Deo Gloria〉に度々出演し、メンデルスゾーン、ディストラのモテットなどを演奏。

~~~~~

国枝俊太郎 *flute a bec*

リコーダーを安井敬、フルート・トラヴェルソを中村忠の各氏に師事。 現在はバロック室内楽を中心に、リコーダーアンサンブルによるルネサンス～現代までの作品やギ

ターとのアンサンブルによる19世紀のサロンピースの演奏、また最近は古楽器オーケストラによる数々の演奏会に出演するなど、幅広く活動している。

平野麗子 clavecin

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ピアノを中根伸也氏、鈴木明子氏、宇野周子氏に師事。2001年より、チェンバロを岡田龍之介氏に師事し現在に至る。これまでに、J-City Muserium Concert 2004にてリコーダー奏者の国枝俊太郎氏とのアンサンブルおよびチェンバロ独奏、2005年6月、第3回フラワーコンサートにて、岡田龍之介氏との2台のチェンバロによる演奏を行うなど、演奏活動を重ねている。

酒井絵美子 clavecin

洗足学園高等学校音楽科を経て、同音楽大学ピアノ科卒業。ピアノを池谷淳子、富岡英子の両氏に師事。在学中チェンバロに出会い、岡田龍之介氏に師事。故小島芳子、A.プリヤエフ、N.パール、M.メイヤーソン、E.バイアーノの各氏のレッスンも受講する。現在、チェンバロ及び通奏低音奏者として、講習会での伴奏、日本各地での演奏、ピアノ奏者として、様々なアンサンブルに参加するなど、意欲的に音楽活動を行っている。

岡田龍之介 clavecin

東京藝術大学卒業、同大学院修了。洗足学園音楽大学、都留音楽祭講師

~~~~~ 'Quartet!' ~~~~~

内田輝 saxophone soprano

洗足学園音楽大学Jazz科卒業

曾宮麻矢 saxophone alto

東京音楽大学卒業

阿部寿代 saxophone tenor

洗足学園音楽大学Jazz科卒業

白石琢也 tuba

東京藝術大学卒業

~~~~ スピカ ~~~~

山口真理子 violon

2歳よりヴァイオリンを、また、東洋英和女学院在学中よりオルガンを始め、フェリス女学院大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。2003年オルガニスト協会新人演奏会出演。武久源造、桐山建志両氏のもとで、バロックヴァイオリン、オルガン、チェ

ンバ口、様々な角度からアンサンブルに取り組む。オルガンを武田ゆり、高橋靖子、宮本とも子、武久源造両氏に師事。フェリス女学院大学大学院修士課程オルガン専攻在籍。

及川溪 violon

7歳よりモダンヴァイオリンを学ぶ。現在は国際基督教大学の古楽研究会でバロックヴァイオリンを弾く。英国留学中、バーミンガム大学音楽学部が主催する「ヨハネ受難曲演奏プロジェクト2007」でコンサートマスターを務めた。

長谷川仁士 flute traversiere

株式会社アイ・ビー・エム・サービス所属 中1の時からモダンフルートを始め、大学2年の時にICUEMS(国際基督教大学古楽研究会)に入学。古楽器に興味を持ち、トラヴェルソでの演奏を始める。現在、フラウトトラヴェルソを前田りり子氏に師事。

井上綾華 flute traversiere

国際基督教大学4年生。音楽学専攻。よろしくお願いします。

丸目奈都子 basse de viole

上野学園大学4年在学中、ヴィオラ・ダ・ガンバ専門。櫻井茂氏に師事。

前田力 violoncelle

下記プレコンサート欄に記載

山田創 clavecin italien

チェンバロ奏法および通奏低音奏法を梶山希代、上尾直毅両氏に師事。バロック音楽に毒されてはや10年、絶え間なくピリオド楽器によるアンサンブルを続けている。東京大学大学院理学系研究科終了。

~~~~ プレコンサート ~~~~

吉田慶子 flute traversiere

中学生からモダンフルートを始め、県立弥栄東高校音楽コース卒業。昭和音楽大学フルート科卒業。日本フルート協会主催フルートデビューリサイタルに出演。現在、ソロ、アンサンブルで活躍している。フラウト・トラベルソは在学中に独学で始め、今までに、有田正広、堀井恵、前田りり子の各氏に師事。

大久保幸子 violon

3歳からヴァイオリンを始めました。国立音楽大学を卒業後、小さな子供たちにヴァイオリンを教えています。バロックを始めて、今さらですがヴァイオリンを弾くのが楽しいです。

達己律子 viole

3歳からヴァイオリン、17歳からヴィオラに転向。 バロックは初心者ですが、バロックアンサンブルを楽しんでいます。

前田力 violoncelle

7歳からチェロを始め、才能教育で12年間、宮田豊に師事。 現在はモダンチェロにガット弦を張って、山野辺氏より借用したバロックボーでギコギコ弾いています。 平日はシステムエンジニア、休日は古楽を楽しんでいます。

小川伊作 vihuela/guitar baroque

大学でリュートの実物と出会い、一夜にして魅了された。 以後、リュートの演奏と研究に明け暮れ、同時にスペインのビウエラが気にかかった。 2000年にスペインの講習会でビウエラを製作して、またも一夜にして魅了される。 以後、ビウエラの演奏と研究に明け暮れる。 また、注文していたバロックギターがついに完成し、いよいよリュート離れ・ギター回帰が加速中。 スペイン音楽を演奏するユニット『ムシカ・アンティグア・ブongo』主宰。

松本陽 clavecin italien 4歳よりピアノを始めました。 鍵盤を弾くことも好きですが、特に耳で聞いた曲を再現することが大好きです。 前回、初めてプレコンサートに参加して、アンサンブルの楽しさにも目覚めました！ この夏はピティナピアノコンクール全国大会に出場しました。 10歳（小学校4年）です。

大政葉月 orgue 5歳よりピアノを始め、学校のオルガン講座をきっかけに、13歳よりオルガンを始め、浅尾直子先生に師事。 現在は佐藤礼子先生に師事。 高校2年生です。

加藤麻衣子 orgue

アンサンブルをする機会を与えられている事、そして、音楽を通してたくさんの人に出会える事に心から感謝しています。

山野辺暁彦 violon

クラヴィコード製作やアンサンブルを通して若いすぐれた方々にお会いすることが多く、新たな希望を与えられる昨今です。 アンサンブルは小さな社会です。 つまり、自分の意見や考えを正しく伝える事が常に要求されます。 私は中学生や小学生にもアンサンブルを通して社会の入口を提供したいです。